

「西宮市子供読書活動推進計画（平成31年度～平成35年度）素案」に対する意見提出手続（パブリックコメント）の結果を公表します

「西宮市子供読書活動推進計画（平成31年度～平成35年度）素案」に対する意見提出手続（パブリックコメント）について、ご意見の概要とそれに対する市の考え方をとりまとめましたので公表します。貴重なご意見をいただきありがとうございました。

※ いただいたご意見は、原則として要約したものを記載しています。

※ 個人・団体等への誹謗中傷など市が不適切と判断した内容や、個人等が特定される内容については、記載していません。

●問い合わせ先
西宮市立中央図書館
TEL 0798-33-0189
E-mail tosyokan@nishi.or.jp

1 意見募集結果概要

【意見募集期間】 平成30年12月10日（月）～平成31年1月16日（水）

【意見提出者数】 11名

【意見提出件数】 18件

《回答分類別》

回答分類	説明	件数
①素案に記載済の内容です	いただいたご意見の内容は既に素案に盛り込まれています。	7件
②素案を修正します	いただいたご意見をもとに素案を修正します。	0件
③今後の参考・検討とします	素案の修正はしませんが、いただいたご意見は今後の参考（検討）にします。	6件
④素案のとおりとします	ご意見の反映や対応が困難、または、市の考え方と方向性が合致しない内容です。	4件
⑤その他	素案の内容と直接関係のないご意見、感想等（①～④に該当しないもの）。	1件
	合計	18件

2 ご意見の概要及び市の考え方について

No.	素案の項目 (ページ)	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答 分類
1	社会的背景等 (1 ページ)	子供には、体験的読書が、成果や成績だけでなく、心の拠り所となるきっかけであることを知ってほしい。	1	本計画は、『子どもの読書活動の推進に関する法律』第2条の基本理念に基づいており、読書の喜びを知り、豊かな心を持って「自ら考え、判断する力」を身につけ、人と人とのつながりを大切にできる人の育成を目指し、子供が自主的、自発的に読書活動を行うことができる環境整備を進めてまいります。	①
		本を読むと想像力が豊かになり、文学だけでなく、論説でも著者の言いたいことを想像できる力がつくと思う。	1		
2	社会的背景等 (1 ページ)	子供は、インターネットで知りたいことを学習するので、読書への関心を求めるのではなく、インターネットではできない図書館ボランティア活動への参加によって図書館利用を促してはどうか。中高生への読書に関する働きかけは必要なのではないか。	1	読書は、インターネットなどでの断片的な情報による学習と違い、多くの語彙や多様な表現を通して、様々な世界に触れ、これを疑似的に体験したり、知識を獲得したりできる重要な活動です。よって、発達段階に応じた読書活動は、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであると考えます。	④
3	計画の期間 (11 ページ)	現代の社会の変化進行速度は「年単位」ではなく、「週・日・時間単位」の変化を取り入れないといけない。	1	本計画は、国の「子供の読書活動の推進に関する基本計画及び「西宮市総合計画」に基づき、5年間の計画としていますが、必要に応じて施策や事業の再検討・調整を行ってまいります。	①

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

No.	素案の項目 (ページ)	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答 分類
4	子育て総合センターに おける絵本の読み聞かせ (12 ページ)	乳児向けの選書の参考になるブックリスト「絵本のゆりかご」を、もっと多くの保護者に見てほしい。市立図書館に来館されない方々にも、本に関心を抱いてもらえるような企画をしてほしい。	1	「絵本のゆりかご」は、親子で本に親しむきっかけづくりとして、4か月児健康診査においてほとんどの保護者に配布しております。また、本に関心を持っていただく事業として、妊娠期の母親を対象としたマザークラスや、乳児相談、親子サロンなど市立図書館以外においても、読み聞かせなどを行っております。今後も、様々な機会を通じて、より多くの方が本に関心を持っていただけるよう啓発活動に努めてまいります。	①
	ブックスタート関連事業 (12 ページ)				
	保護者になる人への 絵本の読み聞かせ (12 ページ)				
5	ブックスタート関連事業 (12 ページ)	0歳児には、新しいきれいな本を全員に渡してほしい。	1	本市では、ブックスタート関連事業として、従来から、本を贈呈する手法ではなく、乳児相談での読み聞かせの実施や、4か月児健康診査時に保護者や子供が本を選ぶ際の参考となる乳児向けブックリスト「絵本のゆりかご」を配布しております。	④

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

No.	素案の項目 (ページ)	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答 分類
6	「読んでごらんおもしろ いよ」の配布 (13 ページ) (15 ページ)	読書感想文などで、本に何年生用というくくり があると、自分の読書能力より難しい本を読む ことにもなり、ますます本から遠ざかることにな るのではないかと。中高生でも、絵本や児童書か ら慣れていくことが必要な子供もいる。	1	本市では、学校と市立図書館が連携して、幼児～中 学生という幅広い年齢層を対象にしたブックリスト「読 んでごらん おもしろいよ」を作成・配布して読書の 手引きとすることで、子供の興味・関心に沿った、魅力 ある図書に出合うきっかけをつくっています。このブ ックリストを活用して読書感想文に取り組むことで、 子供一人ひとりの成長に応じた本に親しみ、読書の習 慣化を図ります。また、読書の感動を文章に表すこと で表現力や思考力を育み、豊かな人間性を養うことに つなげています。これからも子供が発達段階に応じて、 読書習慣を身に付け、心に残る一冊の本と出合えるよ うな取り組みを推進し、成長に応じた読書の質の向上 を意識した指導を展開するよう努めます。	③
	学習指導要領に基づいた 読書教育 (13 ページ)				
	子供読書活動推進のため の拠点づくり (17 ページ)				
7	学校図書館機能の充実 (14 ページ)	市立中学校及び特別支援学校の図書館指導員を 常駐の学校司書に転換してほしい。	1	平成 31 年度から、これまでの学校図書館指導員に替 えて、学校司書を臨時職員として配置します。	③
8	学校図書館機能の充実 (14 ページ)	学校の図書室を長期開室してほしい。	1	図書館教育担当者や学校司書、ボランティアなどの学 校図書館の運営における連携を強化し、開館日等の増 加について検討してまいります。	③

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

No.	素案の項目 (ページ)	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答 分類
9	読書履歴の作成 (16 ページ)	小学生以下も読書履歴が残るようにしてほしい。また、「読書通帳」の導入を検討してほしい。	1	市立図書館では、平成 31 年 4 月 2 日から、小学生以下の子供にもパスワードを発行し、市立図書館ホームページ内に読書履歴を残すことができるようにいたします。なお、読書通帳機の導入は費用が高額となるため、手書きの通帳など先進都市の導入事例を参考にしながら研究・検討を進めてまいります。	①
10	多様な技法を用いた読書への誘い (16 ページ)	学校の長期休業中や週末に子供が市立図書館に行きたくなるようなイベントを行ってほしい。また、市立図書館が遠い地域へは出張図書館を開いてほしい。	3	市立図書館では、夏休みなど長期休業中や週末には「図書館を使って調べる学習講座」やおはなし会などを開催しております。今後も、子供に魅力ある図書館行事を開催してまいります。また、市立図書館外での図書館行事についても検討してまいります。	③
11	社会教育関係団体などとの連携 (17 ページ)	小学生の保護者は、仕事を持っている人も多いので、読み聞かせなどをボランティアや地域の人の力を借りてできないか。	1	本市では、現在も市立図書館のボランティアや各学校のPTAなどとの協働で、読み聞かせなどの事業を行っております。今後は、地域の社会教育関係団体などとも連携し、子供の読書活動の推進につながる行事を行ってまいります。	①
	ボランティアの育成 (17 ページ)				
12	ボランティアの育成 (17 ページ)	市立図書館の講習を受けなくても、市立図書館での読み聞かせをできるようにしてほしい。	1	市立図書館での読み聞かせは、子供が絵本に接する大切な機会と考えており、理論や技術を学んでいただいたうえで、読み聞かせを行っていただきたいと考えております。	④

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

No.	素案の項目 (ページ)	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答 分類
1 3	参考とする指標 (18 ページ)	統計や数値化は、状況把握の為に必要なのか。	1	計画の進捗状況などを客観的に把握し評価するために指標を設けております。	④
1 4	関係部署間の連携 (19 ページ)	関係部署間の連携として庁内委員会を開催するとあるが、何か問題のあったときの逃げ体制と云い得るのではないか。責任体制は、市立図書館がイニシアティブを発揮するべきではないか。	1	子供の読書活動を推進していくために、乳幼児期から中学・高校生まで子供の生活のあらゆる場面で啓発する必要があり、子供に関わる関係課が連携しております。市立図書館は、読書活動を担う課として、その中心となり、計画事業を推進しております。	①
1 5		成績などを評価しない図書の先生がいて、教室に出席できない子供などの居場所になればよい。	1	教室に出席できない子供については、各校で、子供の実態に応じて、対応しております。	⑤

【回答分類】 ①素案に記載済の内容です ②素案を修正します ③今後の参考・検討とします ④素案のとおりとします ⑤その他

3 「西宮市子供読書活動推進計画（素案）」にかかる修正箇所対応表

① パブリックコメントの意見を受けて修正した箇所一覧

該当なし

② パブリックコメントの意見以外で修正した箇所一覧

No.	修正前	修正後	修正理由	素案 ページ
1	(追加)	<u>将来の予測が難しい時代を生きる子供にとって、あふれる情報（言葉・文字）を読み取り、その意味を理解した上で自分の考えを持ち、他者に伝える力が今後ますます必要になると思われます。読書には、子供が深く思考を巡らせ、他者とのコミュニケーションを支える言語能力を育み、情緒的な成長を促す効果が期待できます。</u>	読書の目的・効果を計画に明記するため。	10
2	さらに、これらをより実効性のあるものとするために、校内においては、図書館教育担当者及び <u>学校図書館指導員</u> や学校図書館ボランティアとの連携の強化、 <u>全市的には、学校図書館指導員講師や市立図書館の司書による専門的助言等の連携を強化して</u> いきます。	さらに、これらをより実効性のあるものとするために、校内においては、図書館教育担当者及び <u>学校司書</u> や学校図書館ボランティアとの連携の強化、 <u>市立図書館の司書による専門的助言等の連携を強化して</u> いきます。	平成31年度より、学校司書を配置するため。	13